

カーボンニュートラル対応 第13回

カーボンニュートラル(以下CN)については、2020年10月、政府が2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするCNを目指すことを宣言したことを受け、当会では、CN専門委員会を立ち上げ、2021年8月27日より活動を開始した。会員の皆様からいただいたアンケートの結果に基づき、CNを正しく理解していただくための勉強会の開催、パンフレットの送付(その1~4)、そして車体NEWSでは2021秋号から取組みを紹介している。

第13回目は、2024年度の車体工業会の取組み、CN専用ホームページ、CO2排出量調査について紹介する。

2024年度車体工業会の取組み

1. 委員会活動による会員支援

①環境委員会WG活動による会員支援

環境委員会ではWG活動等により、会員のCN活動のサポートとなる情報を発信していきます。

項目	実施事項	進捗
事例WG	わかりやすいCN対応事例の展開	「儲かる・すぐできる・誰でもできる」事例をHPに公開済 https://www.jabia.or.jp/cn/energysaving/#energysaving01
分析WG	CO2排出量の算出方法のサポート 集計結果の分析 (削減項目、削減量把握と会員への削減アイテム情報発信 等)	7/25配信のエネルギー調査において、削減項目、削減量を記入する帳票を展開したので、回答へのご協力よろしくお願ひいたします。
支援WG	現地現物による工場訪問支援、意見交換	訪問会社、訪問者選定中
LCA	自工会LCA分科会との連携 LCA評価ツールの検討	自工会、部工会の活動内容の情報収集中

②中央業務委員会

2023年度のアンケート結果をHPで公開中

<https://www.jabia.or.jp/cn/about/#about02>

CNアンケート結果から、会員の皆様の困り事解決、ご要望への対応を継続実施

③広報委員会

わかりやすい・検索しやすいCNホームページを目指し、
トップページに、CNページへ簡単に遷移するバナーを追加

<https://www.jabia.or.jp/>

2. 部会・支部活動による会員支援

①部会

各部会毎(特装・特種・トラック・バン)に、会員支援策を検討・実行

特装部会	部会内CN WGを立ち上げ、会員支援策を検討 ⇒7/25配信のエネルギー調査に 記入要領をわかりやすくまとめた「手引書」を添付し、会員配信
特種部会・トラック部会	各社の取組みを部会で共有
バン部会	業務委員会が中心となり、委員会社のCN担当者を招いた勉強会を開催予定

②支部

工場見学会を兼ねたCN勉強会の開催を各支部にて計画中

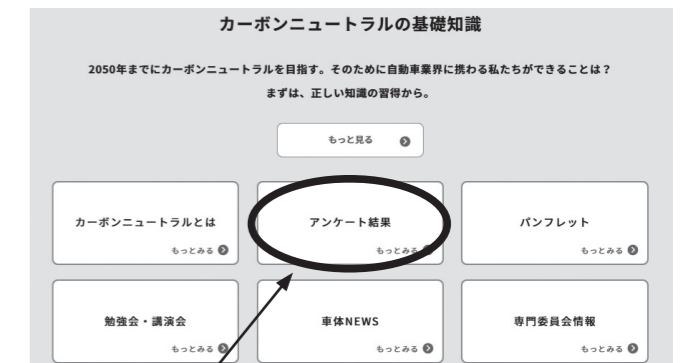
CN専用ホームページ

迅速に、そして分かり易くCNに向けた会員の皆様の活動状況や官公庁、他団体の有益な情報を共有し、諸活動にお役立ていただくために、2022年12月22日に「CN専用ホームページ」を開設

<https://www.jabia.or.jp/cn/>



CN専用ホームページトップページ



<新着情報>

カーボンニュートラルの基礎知識
・2023年度アンケート結果

<https://www.jabia.or.jp/cn/about/#about02>

車工会会員の皆様へ

会員にとって有益な情報を継続して発信して参りますので、
掲載要望やお気づきの点がございましたら、お気軽に事務局までお問い合わせください。

お問い合わせはこちら <https://www.jabia.or.jp/cn/contact/>

2024年度CO2排出量調査へのご協力依頼

車体工業会では地球温暖化対策につき、2008年度から日本自動車工業会と一体となった取組みを推進し、経団連の「カーボンニュートラル(CN)行動計画」に基づくCO2排出量調査を実施しています。

2050年のCN達成に向け、脱炭素化の流れが本格化する中で、当会も2030年に向けたCO2排出量の目標値を掲げ、会員の皆様の排出量、省エネ量等の実態把握を行い、エネルギー削減に繋がる活動を進めて参ります。以下項目の2023年度実績について、ご提出をお願いいたします。

<調査項目>

- ① 2023年度実績エネルギー調査
- ② 2023年度改善内容と改善量
- ③ 省エネ・CO2削減 改善事例